

# 風立ちぬ

『志高く 未来を切り拓く』立川中学校通信  
第7号 令和3年8月5日(木)発行

## 山形県中学校総合体育大会結果

### 【体操】

- ☆男子個人 総合 9位 □□□□さん
- ☆女子団体・・・2位【東北】
- ☆女子個人 総合 1位 □□□□さん
- 6位 □□□□さん
- 17位 □□□□さん

### ☆種目別

- 段違い平行棒 1位 □□□□さん
- 平均台 1位 □□□□さん
- ゆか 1位 □□□□さん

### 【柔道】

#### ☆男子 個人

- 50kg級 一回戦敗退 □□□□さん
- 60kg級 1位 □□□□さん【東北・全国】
- 66kg級 1位 □□□□さん【東北・全国】
- 90kg級 2回戦敗退 □□□□さん

#### ☆団体

1回戦惜敗

#### ☆女子 個人

- 48kg級 3位 □□□□さん
- 57kg級 2回戦敗退 □□□□さん
- 63kg級 3位 □□□□さん
- 70kg級 2回戦敗退 □□□□さん

### 【バドミントン】

#### ☆男子シングルス

1回戦敗退 □□□□さん

#### ☆女子シングルス

2位 □□□□さん【東北】  
ベスト8 □□□□さん

## 東北大会 全国大会

【体操】 《東北大会：秋田県》

8月9日(月) 能代市総合体育館(能代市)

【柔道】 《東北大会：宮城県》

8月4日(水)～5日(木)

カメイアリーナ仙台(仙台市)

《全国大会：群馬県》

8月22日(日)～25日(水)

ALSOKぐんまアリーナ(前橋市)

【バドミントン】《東北大会：青森県》

8月8日(日)～9日(月) 青森県武道館(弘前市)

体操競技とバドミントン競技は、  
東北大会の結果で全国への切符が得られます。



## 暑中お見舞い申し上げます

7月26日(月)～29日(木)の4日間、

1学期の成果を保護者の皆様に伝える会を開かせていただきました。お忙しい中、時間を割いて頂きありがとうございました。おかげさまで保護者の皆様に、立川中学校での学びを伝えることが出来ました。2学期も、保護者の皆様、地域の方々のご支援のもと生徒の力を育て参ります。今後も立中生の成長の様子を学級だより、学年だより、学校だよりでお伝え致します。ご期待下さい。

## 保護者面談ありがとうございました



## まだまだ炎暑きびしき折、ご自愛ください

# 清川御殿林整備ボランティア



7月24日（土）に、令和3年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業として行われた清川御殿林再生事業を手伝っていただきました。

3年生から、□□□□さん □□□□さん □□□□さん  
□□□□さん □□□□さん □□□□さん

の6名が参加し、散策路に、ウドチップ材を蒔いて足に優しい路面整備に取り組みました。林の中は涼しく感じましたが、チップをトラックに乗せる作業が大変で、大粒の汗が額やシャツの中を流れました。作業が順調に進み、午後からは点検作業と共に、御殿林の役割と歴史を学びました。



## 里山の歴史と自然を守る



## 第60回庄内町少年の主張大会



》8月29日（日）午前10:00～役場B棟2階会議室にて《

令和元年度は立川中学校を会場に行われました。

今年度は、会場を学校から役場B棟に移し開催されます。本校からは、

☆□□□□さん「コロナ禍の生活と変化」

☆□□□□さん「自分らしく生きたい」（※五十音順）の2名が、それぞれの思いを発表してきます。主張内容につきましては、大会終了後、お便りで紹介致します。

## 清川御殿林を再生



**庄内町**  
**自然と歴史的価値に注目**  
地元民ら 散策路に木質チップ敷き整備

防風林として1980年にも、防風林として整備された、清川地区を風水害から守るとともに、戊辰戦争の古戦場としてゆかりの深い林です。そこを通る散策路は、清川歴史公園や清河八郎記念館をつなぐ道であり、同会では、地域の活性化と観光につなげたいとの思いで「やまがた緑環境税」を活用した再生事業を企画しました。第1弾として、歩きやすいように、また雑草が生えにくいようにする目的で散策路に木材チップを敷くこととし、先立って作業ボランティアを募集したところ、立川中学校の生徒や建設会社社員など延べ70人を超える方が集まり、地域の方々が主体となった事業が行われました。

24日は、中学校生徒をはじめ約40人が参加。約600mある散策路へ木材チップを撒いて均等に広げる人、軽トラックに木材チップを運ぶ人などに分かれて作業をしました。最高気温が30度を超える天気の中、参加者は汗を流しながら一生懸命整備を行い、予定よりも早い時間で1日目の作業が完了しました。

木材チップを運ぶ作業をした、立川中学校で地元が清川地区の正木咲衣さん（3年・南町）は「暑くて、何度もしゃがむ動作がたいへんだったけど、小さい頃から見ていた景色の整備に協力できるのは楽しかった」と話し、同じく齋藤音楽さん（3年・本町）は「散策路を整備する体験はしたことなく、たいへんだったけど新鮮で面白かった」と話していました。

▶ 多数のボランティアが参加 清川御殿林再生事業（令和3年7月24日～25日）

2021年07月29日 更新



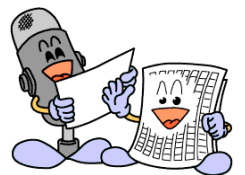
7月24日と25日、清川地区振興協議会が主催する「歴史の里『清川御殿林』再生事業」が行われました。

清川御殿林は享保年中、防風林として整備された、清川地区を風水害から守るとともに、戊辰戦争の古戦場としてゆかりの深い林です。そこを通る散策路は、清川歴史公園や清河八郎記念館をつなぐ道であり、同会では、地域の活性化と観光につなげたいとの思いで「やまがた緑環境税」を活用した再生事業を企画しました。第1弾として、歩きやすいように、また雑草が生えにくいようにする目的で散策路に木材チップを敷くこととし、先立って作業ボランティアを募集したところ、立川中学校の生徒や建設会社社員など延べ70人を超える方が集まり、地域の方々が主体となった事業が行われました。

24日は、中学校生徒をはじめ約40人が参加。約600mある散策路へ木材チップを撒いて均等に広げる人、軽トラックに木材チップを運ぶ人などに分かれて作業をしました。最高気温が30度を超える天気の中、参加者は汗を流しながら一生懸命整備を行い、予定よりも早い時間で1日目の作業が完了しました。

木材チップを運ぶ作業をした、立川中学校で地元が清川地区の正木咲衣さん（3年・南町）は「暑くて、何度もしゃがむ動作がたいへんだったけど、小さい頃から見ていた景色の整備に協力できるのは楽しかった」と話し、同じく齋藤音楽さん（3年・本町）は「散策路を整備する体験はしたことなく、たいへんだったけど新鮮で面白かった」と話していました。

令和3年7月28日庄内日報より



庄内町HPより

## 先生方も勉強会

7月30日（金）庄内町の小学校・中学校の教職員が一堂に会して、勉強会を開催しました。午前には、課題別研修で①町のことを学ぶ、②防災について学ぶ、③ICTを活用した授業作り、④特別支援教育などの講座から選択し受講。午後は響ホールで南三陸町立歌津中学校の先生による講演会と丸1日の勉強会でした。2学期の授業に生かしたいと思います。

